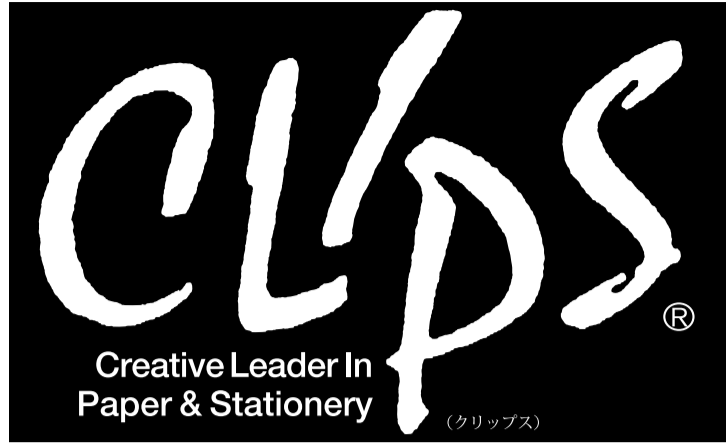


情報をクリップする



発行所 紙製品新聞社 〒542-0061大阪市中央区安堂寺町2-4-14 文健会館3階 TEL06(6765)1881 FAX06(6765)1880 購読料 1年間11,000円(税込) 振替口座 00990-3-16988番 e-mail:clips@ah.wakwak.com

KOKUYO Campus logo and Kokuyo Co., Ltd. information.

大阪紙製品工業会(黒田章裕会長)は、4月24日午後3時半より、尾道市のリゾートホテル「ベラビスタスバ&マリナー尾道」で、第75回定時総会を開催し、



この後、黒田会長が議長に就き、議事録署名名人に志方弘嗣常任理事、笹川正裕理事を選んだあと、議案の審議に移り、第1号議案・

創設75周年の総会

大阪紙製品工業会 文紙MESSEへ積極参加

総会(寺村聖一専務理事の司会で進め、全会員10人の出席(本人8人、委任状2人)により総会成立を報告、審議に先立ち黒田会長が「今回の総会は第75回の記念すべき年を飾る、瀬戸内の景観を望む素晴らしい会場での開催となった。コロナショックで世界が激変したように、世界の各地域で戦争や災害が起こると、その影響が世界に及ぶ。世界は私たちが想像する以上につながっている。この75年間、会員各位は社会に役

立つことができて、製品やサービスを提供して事業活動を行い、その積み重ねがあつて75周年を迎えることができた。コロナが明け、世界は急激な変化を経験している。変化に対応できる企業になるためには新しい領域進出も重要な戦略となり、チャレンジする若手人材の育成に力を入れる必要がある。身体と心の健康を養いながらチャレンジを進めていきたい」と、これから予測される事業環境変化や対応するためのポイントを紹介し、抱負を交えながら挨拶した。



会員夫人、特別会員との記念撮影

り承認可決した。総会終了後、午後6時から会員夫人、特別会員など28人が出席して懇親宴を催し、地中海料理を楽しみながら賑やかに歓談、親睦を深め、同夜は宿泊。翌日は、

観光組とゴルフ組に分かれて過ごした。観光組は倉敷市の美観地区や大原美術館を見学。ゴルフ組はJFE瀬戸内海ゴルフ倶楽部でプレーを楽しみ、須藤仁氏(オザックス)が優勝した。

業界からは銀鳥産業やサカガワが初出店したのをはじめ、学研ステイフル、クツワ、呉竹、コクヨ、サンスター文具、サンピ、シヤチハタ、TAG STATIONERY、タイゴ、デザインフィル、ツバメノート、日本ノート、日本理化学工業、パイロットコーポレーション、ヒサゴ、不易糊工業、マルアイ、マルマン、ヤマト、レイメイ藤井などが出店した。(主要各社の出店内容は3面に掲載)

ata Cloud」の一步先を行く新たなソリューション「スマーテックビジョン」の提供を開始。複雑なシステム導入が難しく、データ管理に課題のある中小企業に向けて、ステーションナリーのように使いたいやすく、外部のシステムを利用したままデータ連携ができるDXツールの提供により、中小企業の業務効率化を後押しする。DXツールの第一弾「営

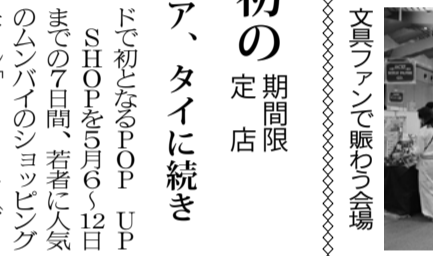


ココヨ インド初の期間限定店 マレーシア、タイに続き

ココヨ株式会社(黒田英邦社長 大阪府)は、マレーシア、タイに続いて、インドで初となるPOP UP SHOPを5月6、12日までの7日間、若者に人気のムンバイのショッピングモール「CITYLINK(シティリンク)」で開催した。同社は、SNSなどを通じて自己表現ニーズの高まりにより付加価値文具市場が拡大する中、ステーションナリー事業は、顧客接点の強化によって市場を捉え、

Heart Corporation advertisement with logo and contact information.

文具女子博 関西最大規模で開催



文具女子博実行委員会(日阪セグモ、エムティエス)は、4月18、21日(前日の17日夕方はプレミアムタイム)、大阪市住之江区の大阪南港ATCホールで、文具好きが最高に楽しめるイベント「文具女子博 in大阪2024」を関西最大規模で開催、多数の文具ファンで賑わった。今回は100社以上の出店者、5万点を超えるアイテムが集結。「Welcome! 文具女子博」の開催テーマに沿った商品や、文具女子博限定商品、先行販売商品、大阪をイメージした地域限定商品などが多数用意され、文具ファンを惹きつけた。手持ちのスマホでアイテムを集めるとレベルアップがもたらされる「スマホで周遊! 文具女子博ラリー」や、文具女子博限定デザインのマスキングテープがもらえる「マスキングテープくじ&ビューッフェ」など、会場で楽しめるイベントやワークショップも実施された。

中小企業DX推進事業に注力しているシヤチハタ株式会社(舟橋正剛社長、名古屋)は、4月22日、中小企業向けDX支援の新サービス「Smartec Vision(スマーテックビジョン)」を発表した。人材不足を大きな課題とする中小企業が生産性の向上を進めるためのステップとして、「Shachihata HOPでは、上海発のオリジナルデザイナーブランド「タカシャヤ」のコラボレーションアイテムのハイエンド「ツールペンケース」や「ツールペンケース」や「カラーマーカー」など約380品番を販売した。

Sedia advertisement for 'Good Ink Day' with logo and website information.

HAGURUMA logo and brand name.